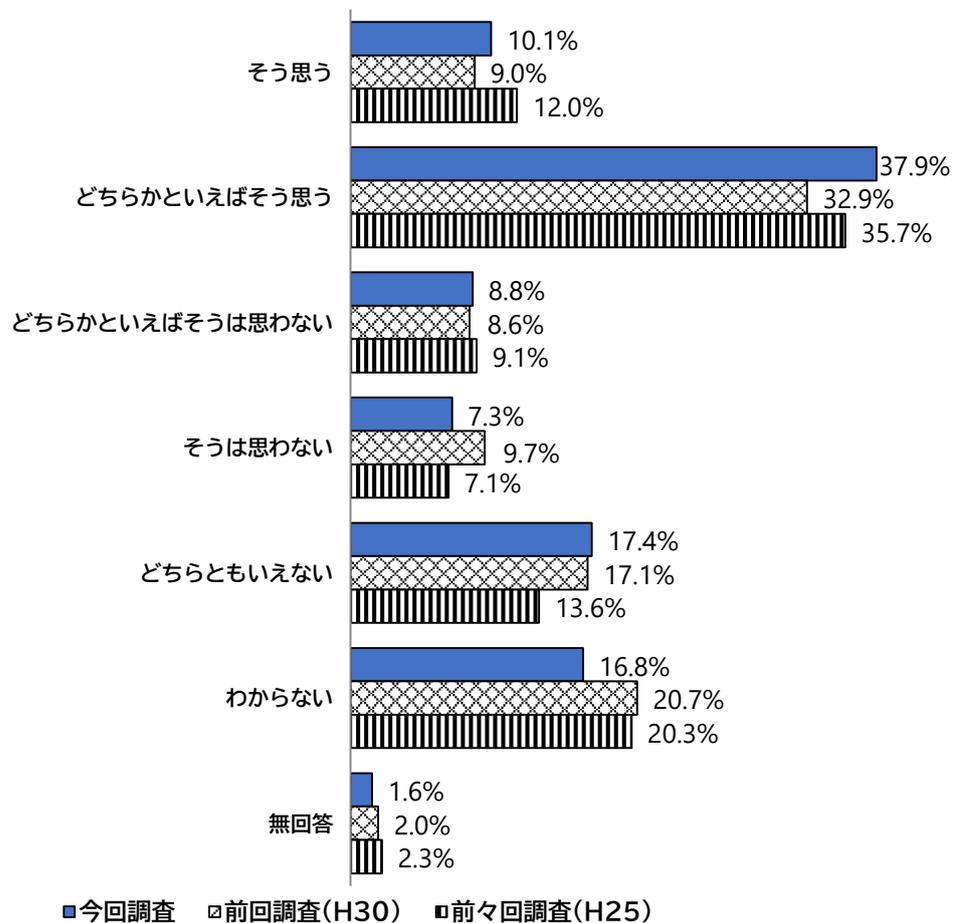


1 人権全般について

(1) 人権意識について

【問1】

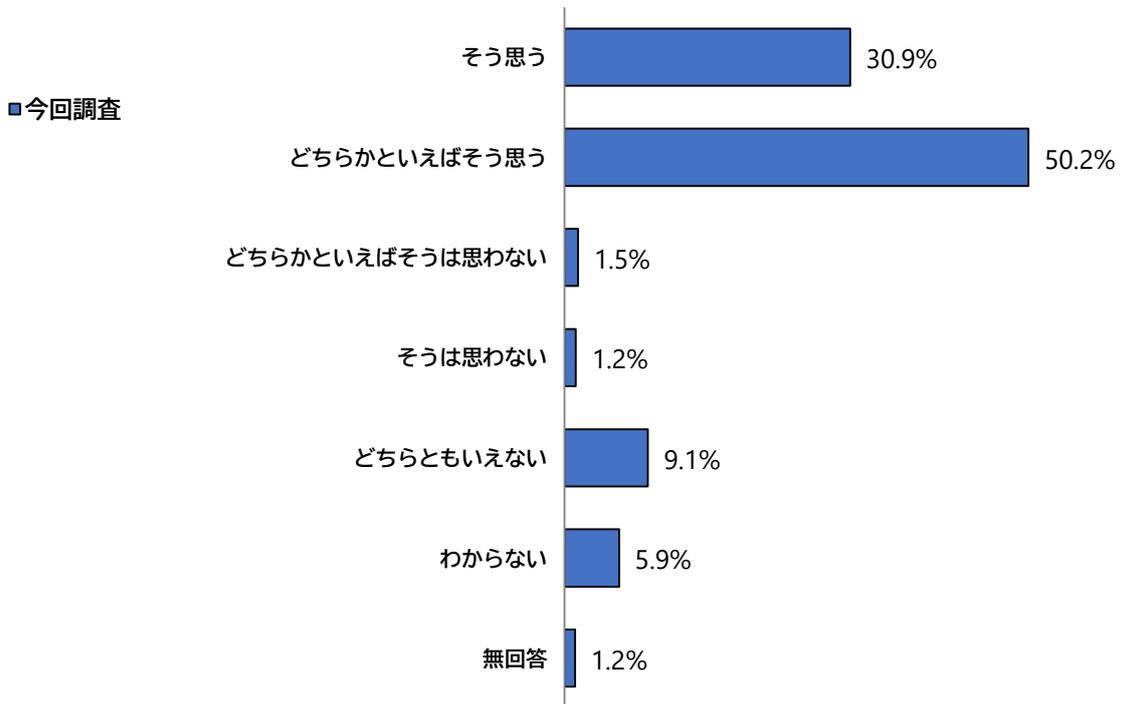
あなたは、今の宮崎県は「人権が尊重される県」になっていると思いますか。
あなたの気持ちに一番近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。



- ・ 「どちらかといえばそう思う」が37.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が17.4%、「わからない」が16.8%となっている。
- ・ 肯定的回答（「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」）の合計が48.0%と、否定的回答（「どちらかといえばそうは思わない」、「そうは思わない」）の合計16.1%を上回っている。
- ・ 前回の調査結果と比較すると、肯定的回答が6.1ポイントの増加に対し、否定的回答は2.2ポイント減少している。

【問2】

あなたは、他の人の人権を尊重していると思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

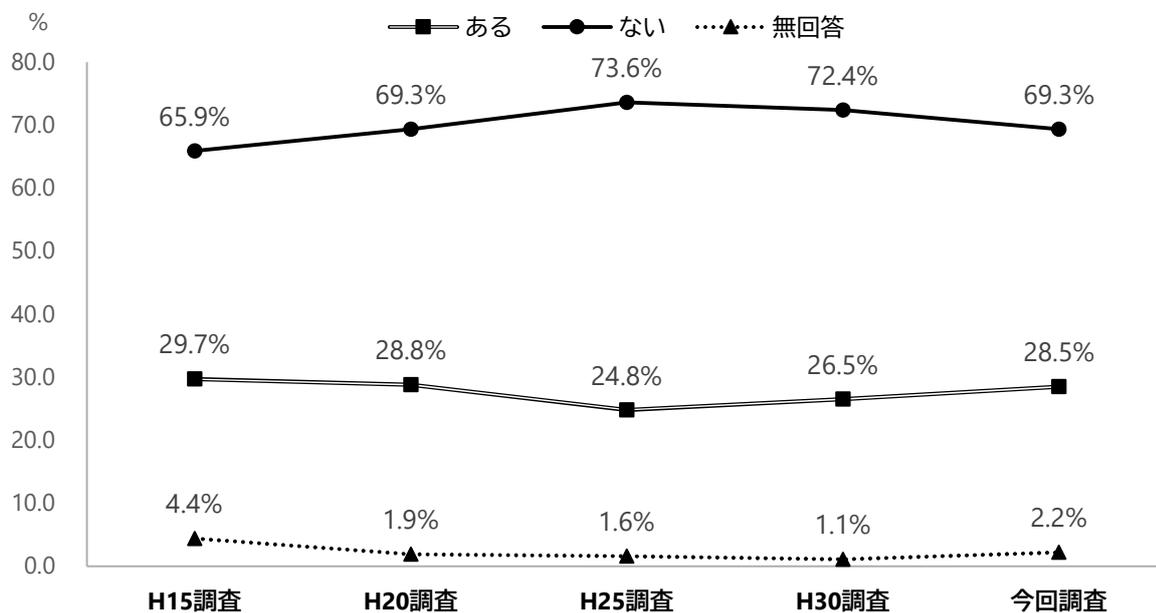


- ・ 今回新たに設けた設問である。「どちらかといえばそう思う」が50.2%と最も高く、次いで「そう思う」が30.9%、「どちらともいえない」が9.1%となっている。
- ・ 肯定的回答（「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」）の合計が81.1%に対して、否定的回答（「どちらかといえばそうは思わない」、「そうは思わない」）の合計は2.7%と、肯定的回答の割合が高い。

(2) 人権侵害の経験の有無

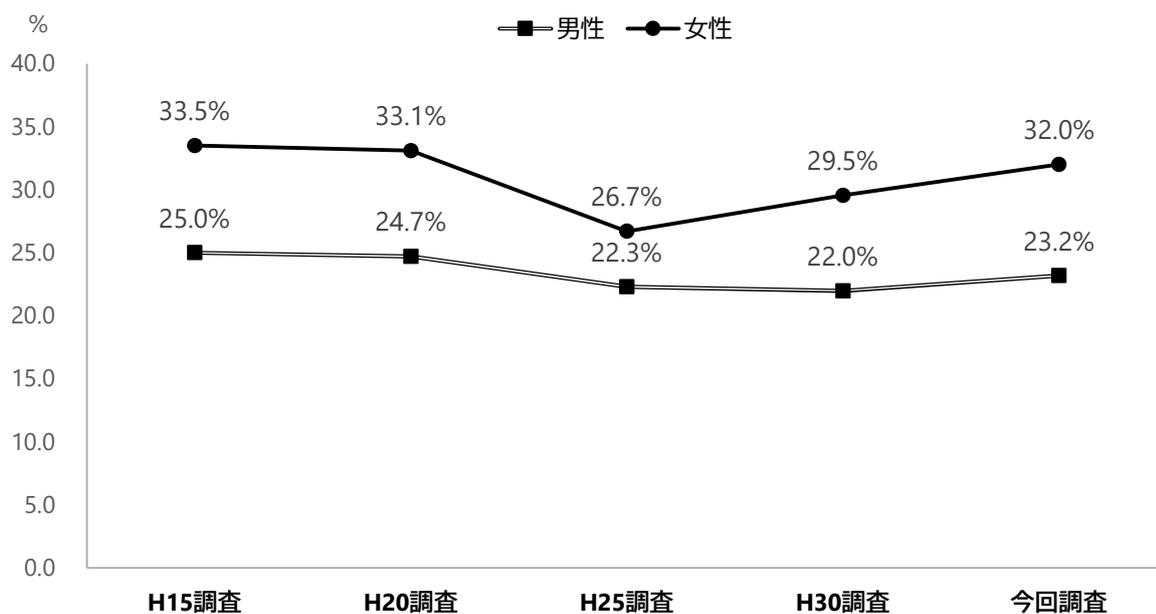
【問3】

あなたは、御自分の人権が侵害されたと思ったことはありますか。
 どちらか1つを選んで番号に○をつけてください。



- ・ 「ある」と答えた人が28.5%、「ない」と答えた人が69.3%となっている。
- ・ 前回の調査結果と比較すると、「ある」と答えた人が2.0ポイント増加している。
- ・ なお、「ある」と答えた人の割合を男女別に見ると、女性(32.0%)が男性(23.2%)より8.8ポイント高い。また、前回、前々回と比較すると、男性は増減の幅が小さいが、女性は前回よりも2.5ポイント増加しており、増加傾向にある。

(「あると答えた男女別割合の変化」)



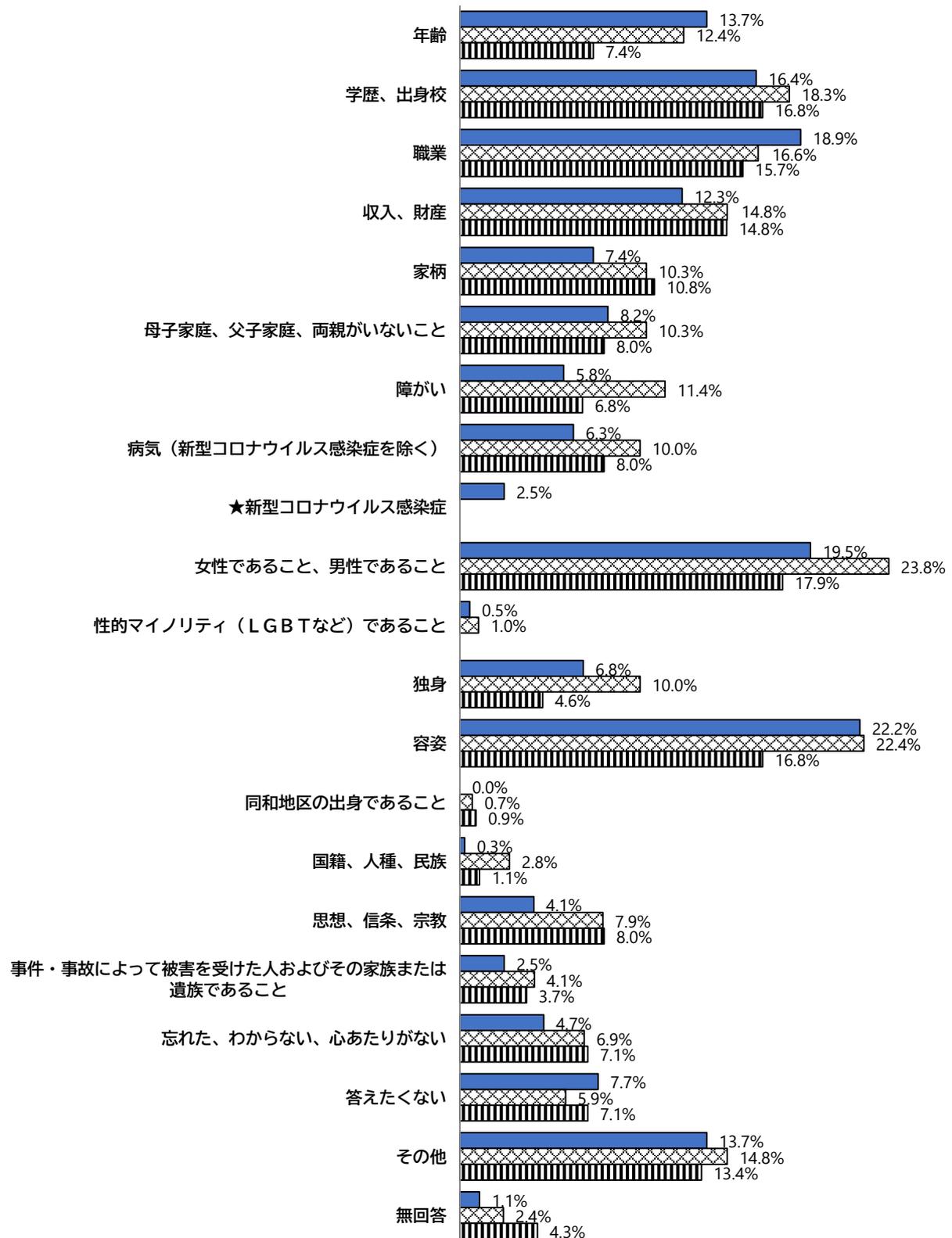
【参考】全国調査との比較

項目		人権が侵害されたと思ったことがある	
		県民意識調査	内閣府調査
全体		28.5%	27.8%
内訳	男性	23.2%	25.1%
	女性	32.0%	30.0%

【問3-2】

【問3】で「ある」と答えた方におたずねします。

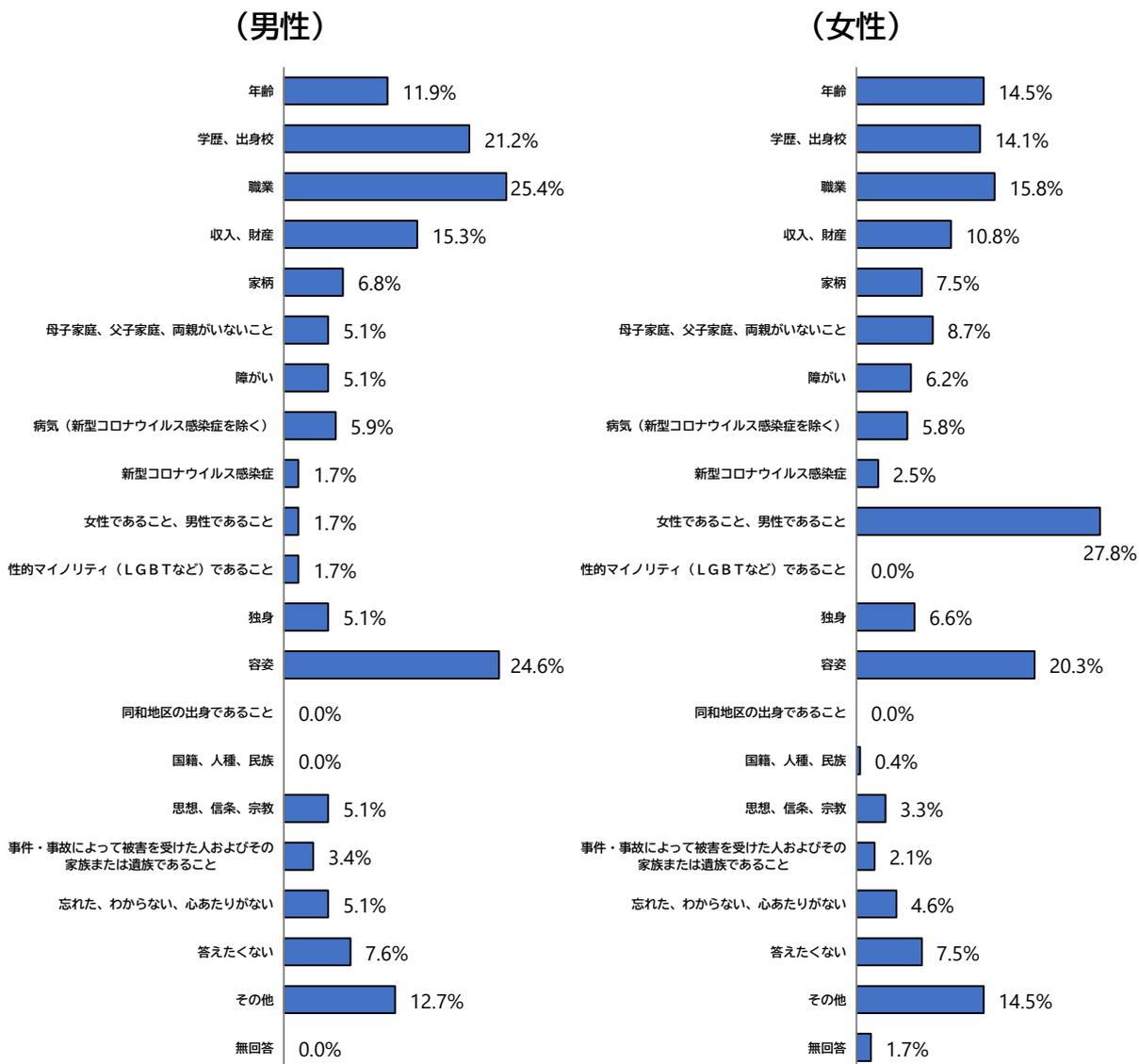
どのような理由から人権侵害を受けましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。



■今回調査 □前回調査(H30) ▨前々回調査(H25)

★は今回新たに設けた項目

- ・ 「容姿」が22.2%と最も高く、次いで、「女性であること、男性であること」が19.5%、「職業」が18.9%、「学歴、出身校」が16.4%となっている。また、今回新たに設けた「新型コロナウイルス感染症」は2.5%となっている。
- ・ 前回調査では「女性であること、男性であること」が1位、「容姿」が2位であったが、今回調査では「容姿」が1位、「女性であること、男性であること」は2位となっている。
- ・ 前回の調査結果と比較すると、「女性であること、男性であること」が4.3ポイント減、「独身」が3.2ポイント減、「家柄」が2.9ポイント減少している。
- ・ なお、男女別に見ると、男性の場合、多い順に「職業」が25.4%、「容姿」が24.6%、「学歴、出身校」が21.2%であり、「女性であること、男性であること」は1.7%と少ない。一方、女性の場合、多い順に「女性であること、男性であること」が27.8%、「容姿」が20.3%、「職業」が15.8%となっている。



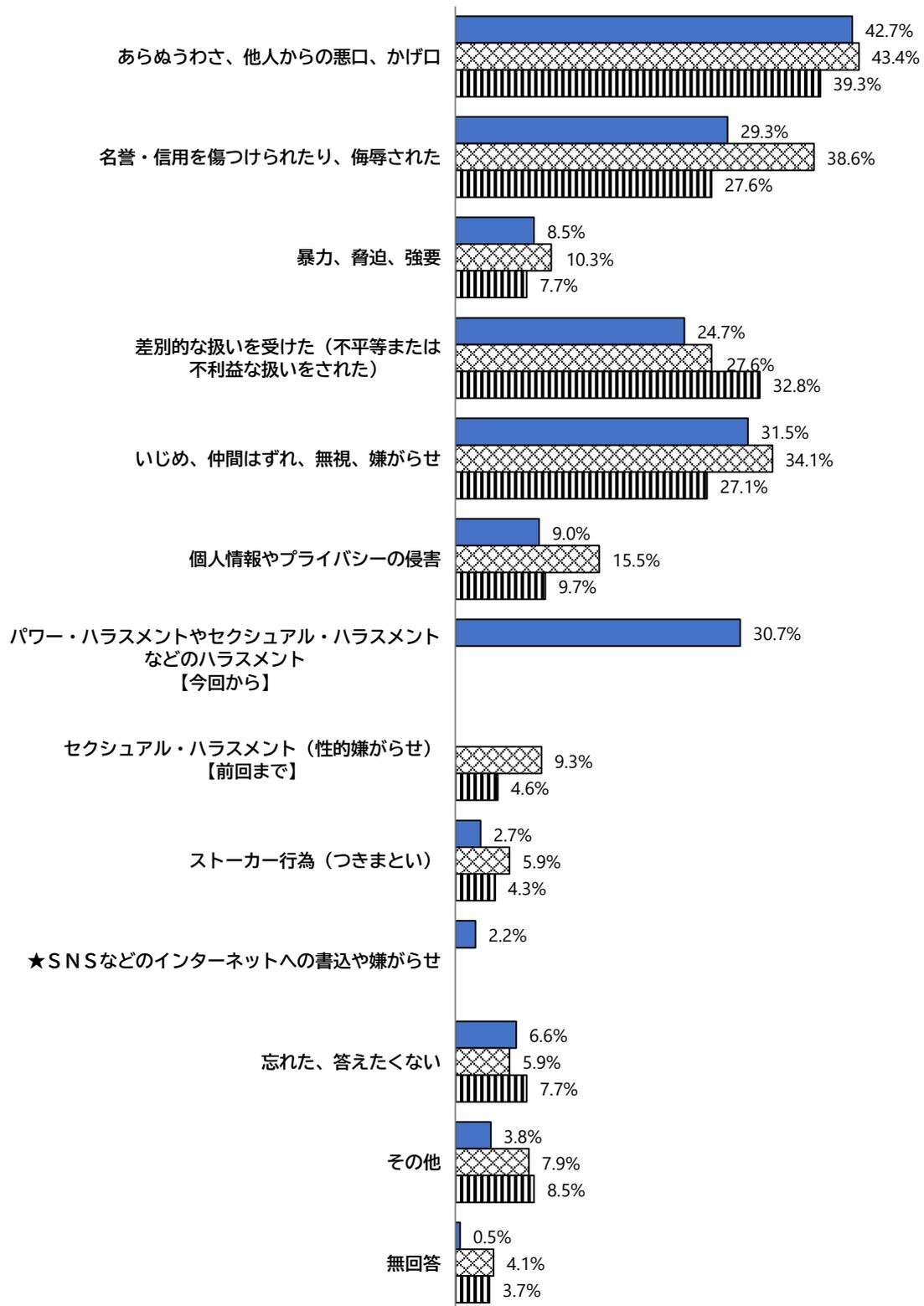
◆「その他」の主な内容

- ・ 正規雇用と非正規雇用、上司との関係
- ・ 子どもに恵まれなかったこと、子どもが長い間いなかったこと。
- ・ 被爆地の出身、地元出身でないこと

【問3-3】

【問3】で「ある」と答えた方におたずねします。

あなたが受けた人権侵害の内容はどのようなものでしたか。次の中から当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。



■今回調査 □前回調査(H30) ▨前々回調査(H25)

★は今回新たに設けた項目

- ・ 「あらぬうわさ、他人からの悪口、かげ口」が42.7%と最も高く、次いで「いじめ、仲間はずれ、無視、嫌がらせ」が31.5%、「パワー・ハラスメントやセクシュアル・ハラスメントなどのハラスメント」が30.7%となっている。
- ・ 前回の調査結果と比較すると、「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」が9.3ポイント減、「個人情報やプライバシーの侵害」が6.5ポイント減、「ストーカー行為（つきまとい）」が3.2ポイント減となっている。
- ・ 前回調査まで「セクシュアル・ハラスメント」のみであった項目名を「パワー・ハラスメントやセクシュアル・ハラスメントなどのハラスメント」に変更したが、前回調査の「セクシュアル・ハラスメント」が9.3%だったのに対して、「パワー・ハラスメントやセクシュアル・ハラスメントなどのハラスメント」は30.7%となっている。

◆「その他」の主な内容

- ・ 出勤停止、有給休暇を認められなかった、他の部署の仕事を回された。
- ・ 結婚、出産していないことに対する軽口をたたかれた。

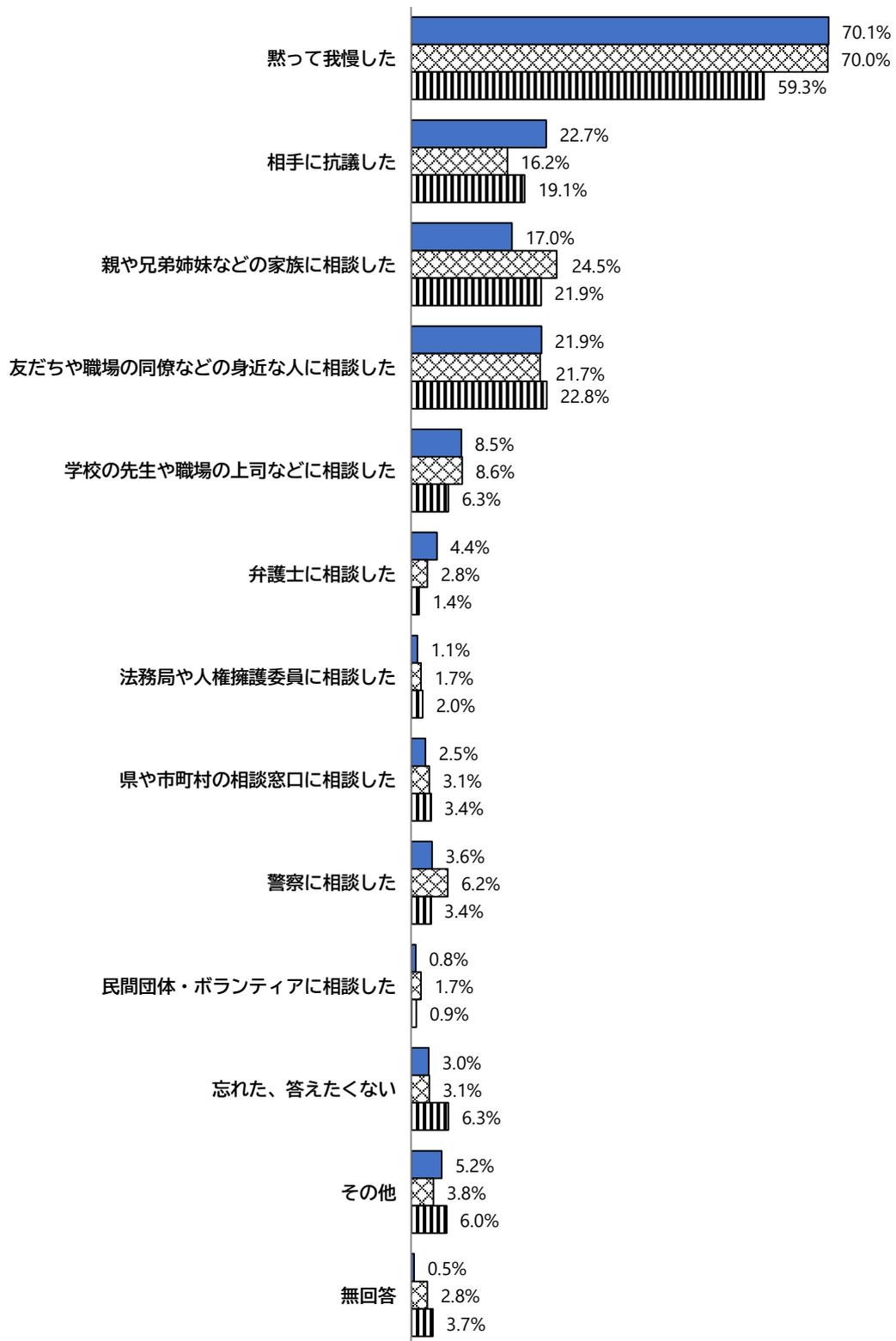
【参考】全国調査との比較

項目	県民意識調査	内閣府調査
あらぬうわさ、他人からの悪口、かげ口	42.7%	54.4%
名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された	29.3%	22.9%
暴力、脅迫、強要	8.5%	11.3%
差別的な扱いを受けた（不平等または不利益な扱いをされた）	24.7%	（使用者による不当な待遇） 17.1%
		（社会福祉施設などでの不当な取扱い） 2.5%
		（公務員からの不当な取扱い） 10.2%
いじめ、仲間はずれ、無視、嫌がらせ	31.5%	（地域社会での嫌がらせ） 6.9%
		（学校でのいじめ） 18.1%
		（職場での嫌がらせ） 30.1%
個人情報やプライバシーの侵害	9.0%	18.8%
パワー・ハラスメントやセクシュアル・ハラスメントなどのハラスメント	30.7%	（セクシュアル・ハラスメント） 16.0%
ストーカー行為（つきまとい）	2.7%	
SNSなどのインターネットへの書込や嫌がらせ	2.2%	
忘れた、答えたくない	6.6%	
その他	3.8%	4.4%

【問3-4】

【問3】で「ある」と答えた方におたずねします。

あなたは人権侵害を受けた時、どのようにしましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。



■今回調査 □前回調査(H30) ▨前々回調査(H25)

- ・ 「黙って我慢した」が70.1%と最も高く、次いで「相手に抗議した」が22.7%、「友だちや職場の同僚などの身近な人に相談した」が21.9%となっている。
- ・ 前回の調査結果と比較すると、「相手に抗議した」が6.5ポイント増となっている一方、「親や兄弟姉妹などの家族に相談した」が7.5ポイント減となっている。
- ・ 相談機関に相談した割合は、「法務局や人権擁護委員」（1.1%）「県や市町村」（2.5%）「警察」（3.6%）「民間団体・ボランティア」（0.8%）となっている。

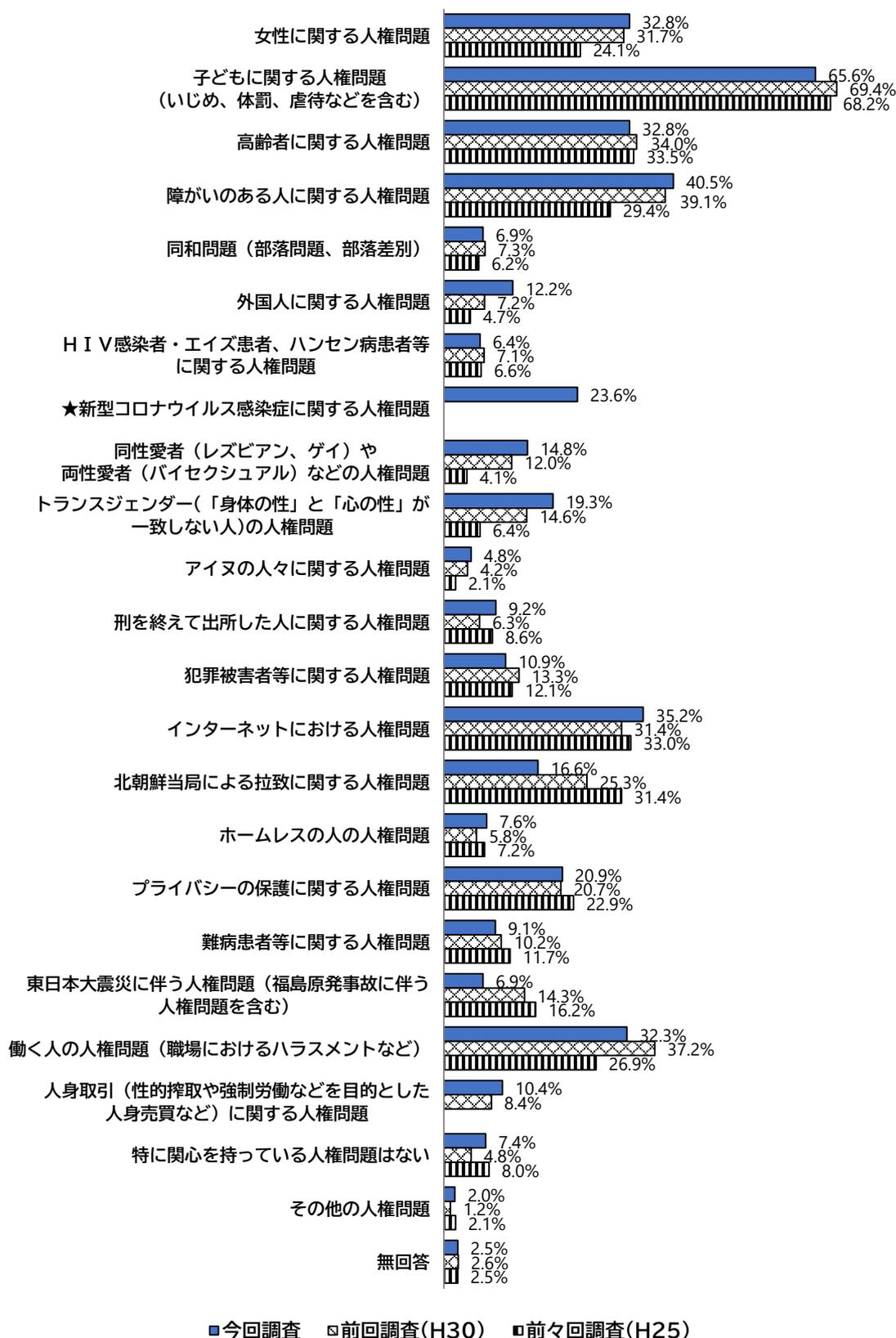
◆「その他」の主な内容

- ・ 退職した
- ・ 会社の窓口相談
- ・ 友達や職場の人に相談したが、他人に話されてがっかりした。

(3) 関心を持っている人権問題

【問4】

次に挙げる人権問題の中で、現在、あなたが関心を持っているのはどの問題ですか。次の中から当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。



★は今回新たに設けた項目

- ・ 「子どもに関する人権問題」が65.6%と最も高く、次いで「障がいのある人に関する人権問題」が40.5%、「インターネットにおける人権問題」が35.2%、「女性に関する人権問題」と「高齢者に関する人権問題」が同率の32.8%となっている。
- ・ 今回新たに設けた「新型コロナウイルス感染症に関する人権問題」は23.6%となっている。
- ・ 前回の調査結果と比較すると、「外国人に関する人権問題」が5.0ポイント増、「トランスジェンダーの人権問題」が4.7ポイント増、「インターネットにおける人権問題」が3.8ポイント増となっている。
一方、「北朝鮮当局による拉致に関する人権問題」が8.7ポイント減、「東日本大震災に伴う人権問題」が7.4ポイント減となっている。

◆「その他」の主な内容

- ・ 国際問題（中国の新疆ウイグル自治区に対する対応、ウクライナ問題）
- ・ 男性に対する逆差別
- ・ 貧困に関する人権問題
- ・ 被疑者、被告人やその家族の人権、死刑囚や受刑者の人権

【参考】全国調査との比較

項目	県民意識調査	内閣府調査
女性に関する人権問題	32.8%	42.5%
子どもに関する人権問題	65.6%	43.1%
高齢者に関する人権問題	32.8%	30.1%
障がいのある人に関する人権問題	40.5%	50.8%
同和問題（部落問題、部落差別）	6.9%	17.0%
外国人に関する人権問題	12.2%	16.7%
新型コロナウイルス感染症に関する人権問題	23.6%	27.1%
H I V感染者・エイズ患者に関する人権問題	6.4%	
ハンセン病患者等に関する人権問題		10.5%
同性愛者や両性愛者などの人権問題	14.8%	19.3%
トランスジェンダーの人権問題	19.3%	
アイヌの人々に関する人権問題	4.8%	9.6%
刑を終えて出所した人に関する人権問題	9.2%	14.8%
犯罪被害者等に関する人権問題	10.9%	23.3%
インターネットにおける人権問題	35.2%	53.0%
北朝鮮当局による拉致に関する人権問題	16.6%	17.9%
ホームレスの人の人権問題	7.6%	10.0%
プライバシーの保護に関する人権問題	20.9%	
難病患者等に関する人権問題	9.1%	
東日本大震災に伴う人権問題	6.9%	(災害に伴う人権侵害等) 32.6%
働く人の人権問題	32.3%	
人身取引に関する人権問題	10.4%	13.0%
特に関心を持っている人権問題はない	7.4%	5.4%
その他の人権問題	2.0%	1.9%